

方針 6 ご加入時のお客さまへの情報提供の充実

お客さまに最適な商品・サービスを選択いただけるよう、お客さまにとって重要な情報をわかりやすく、丁寧に説明するとともに、お客さまにご提供する商品・サービスの特性に応じて、適切かつ十分な情報を提供することに努めます。

お客さま視点に立った情報提供

お客さまにおすすめする保険商品を正しくご理解のうえ、選択いただくために、募集資料（パンフレット）に商品特性を記載するとともにお客さまや社外の専門家のご意見※1をふまえ、お客さまの視点に立ったわかりやすい募集資料（保険設計書・パンフレット等）の作成・改善に努めています。

※1 当社に寄せられた「お客さまの声」や「消費者専門アドバイス制度」等による社外の専門家のご意見を業務改善に活かす仕組みについては、P.9をご参照ください

募集資料には、商品の基本的な仕組みや特徴・リスク等に応じ、保険種類ごとの保険料や保障内容、複数の保障を組み合わせて提案する場合や団体保険において生命保険・損害保険をセット販売している場合はその区分等、お客さまがご検討いただくうえで特に重要な情報を強調して記載しています。

組立総合保障商品「ベストスタイル」については、当社が提供する「最適・最新の保障」※2、「健康なときからもしものときまでサポート」、「充実のアフターフォロー」や当社独自の「MYミューチュアル配当」についてご理解いただけるよう、「ベストスタイル コンセプトパンフレット」を作成し、ご説明しています。また、商品コンセプトや保障内容について説明する動画を提供し、お客さまにとってわかりやすい情報提供に努めています。

※2 「最適・最新の保障」とは、ベストスタイルで提供するお客さまのニーズにあった、時代の変化に対応する新しい保障をいいます



ベストスタイル
コンセプトパンフレット



円貨建明治安田の一時払養老保険
パンフレット

「ご契約のしおり 定款・約款」※3等の重要書類については、専門用語の平易な言葉への言い換えやイラストの挿入等、お客さまが内容を正確にご理解いただけるよう努めています。

※3 「ご契約のしおり 定款・約款」は、当社ホームページの「MY Web約款」にてご確認ください



ご契約のしおり 定款・約款

生命保険のご加入に際して、公的年金・医療保険等の社会保障制度や税金に関する情報提供を行なうため、「社会保障制度ご説明ブック」や「生命保険と税金ご説明ブック」を作成しています。



社会保障制度ご説明ブック



生命保険と税金ご説明ブック

プロダクトガバナンス態勢の情報提供

お客さまの最善の利益に適った商品提供等の品質確保（プロダクトガバナンス）の取組みについて、ホームページにて情報提供しています。お客さまに当社の商品の「開発時」「販売時」「販売後」の各局面での「プロダクトガバナンス態勢構築」に資する取組内容をご理解いただき、安心して商品選択いただけるよう努めております。

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/customer/product_governance/を参照ください

なお、当社の資産運用体制等について、ホームページにて情報提供しています。お客さまに当社の資産運用に関する取組みをご理解いただき、安心して商品選択いただけるよう努めております。

https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/ir/asset_management/index.htmlを参照ください



重要な情報の開示（手数料等の明確化等）

特定保険契約は、お客さまに為替リスク等の市場リスクをご負担いただくことから、特にご加入後に不利益となる可能性のある情報やお客さまにご負担いただく費用について、商品パンフレットおよび「契約締結前交付書面（契約概要・注意喚起情報）」でわかりやすいご説明に努めています。

また、銀行等金融機関窓口販売で取り扱う外貨建商品については、お客さまにご負担いただく費用に加えて、当社が銀行等に支払う販売手数料の開示等に対応しています。

特定保険契約以外はお客さまに市場リスクのご負担がなく、原則、ご契約時点で保険金額・給付金額や解約返戻金額が確定していることから、お客さまからお申込みいただく保険料や当社がお支払いする保険金額・給付金額および経過年数別の解約返戻金額をわかりやすく情報提供しています。

外貨建保険に関する「重要情報シート」の提供

金融機関窓口販売で取り扱う外貨建保険（「外貨建・エブリバディプラス」、「えらべる外貨建一時払終身」）について「重要情報シート」を金融機関代理店に提供しています。「重要情報シート」では、お客さまが金融機関代理店の取扱商品等に関する重要な情報を一目で把握して、容易に適切な選択・判断ができるよう、記載項目や記載順について、ほかの金融商品にあわせた構成としています。